

諫早療育センター入所者の新型コロナウイルス感染症について
(R5.1.12 経過報告)

12月15日(木)に入所者の感染が判明し、施設内で集団感染を生じました。関係者の皆様にはたいへんご心配とご迷惑をおかけしております。

現在に至るまで当該病棟 51 名のうち 43 名の方が陽性となりましたが、幸いなことにその全員が軽快し療養解除となりました。病棟内でケアにあたった職員で陽性者となったのは総数で 14 名を数えましたが、全員軽快して職場復帰できています。また別病棟にて利用者 1 名の陽性を認めましたがそこからの感染拡大はなく、その 1 名の方も回復しております。

新規発症者がいない状態をこのまま維持し2週間を経た後の、1/18(水)に今回の施設内クラスターの終息宣言を行うことを現在の目標にしております。

なお、コロナの第8波はまだ続く様相を示しておりますし、この1月はインフルエンザの流行期に入ったということもあり、感染対策を引き続き継続して行っていくことが重要であることは変わりありません。入所利用の皆様とご家族の皆様の暮らしを支援できる体制をよりよい形で整えていきたいと思っておりますので、各種対応につき引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年1月12日

諫早療育センター
施設長 國場英雄